



断水・停電、 トイレは どうする？

今から始める「もしも」への備え



2026

5.30 **土**

14:00～15:30(受付13:45～)

浜松市防災学習センター3F講座室

大災害が発生したら、毎日当たり前に使っているトイレは
どうなるのでしょうか。

令和6年能登半島地震の被災地では、水道管の破損
などにより、数か月間トイレが使えない地域もありま
した。「水が流せない」「仮設トイレに長蛇の列」と
いった状況は、被災者の健康維持や心の安定にも大き
く影響します。

災害時でも、清潔で安心して使えるトイレの大切さを
講師から学び、日常を守るための備えについて考えて
みませんか。

定員

[会場受講]

40名

応募多数の場合は
抽選となります

参加費

無料

対象

どなた
でも

講師

濱田晴子氏
(しず10代表)



子育て、親の介護、自治会長、マンションの
理事長の経験を通して「災害への備えは日頃の暮らし方から」
に着眼。生涯学習センターや自治会で「排泄やごみのこと」「分
譲マンションの防災」など、生活に根ざしたテーマで多様な講座
を開催している。防災士。ふじのくに防災士。浜松防災士会所属。

お申し込み

締切: 2026年 5月19日(火)

ホーム
ページで



下記のコードよりお申込みください。



※締切後、ご案内をメールにてお送り
します。フォームに記載のアドレスが
受信できるように、設定をお願いい
たします。

往復
ハガキで



以下の必要事項をご記入の上

当センターまでご郵送ください。

[宛先]〒430-0941 浜松市中央区山下町192番地

①講座名 ②氏名 ③年代 ④性別
⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦電話番号

〈主催〉浜松市防災学習センター
TEL: 053-474-8555

はまぼ～や 検索

浜松市防災学習センター
公式SNS



〈後援〉静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FMHarol、ウィンディ